

認定NPO法人 救急ヘリ病院ネットワーク (HEM-Net)
株式会社SUBARU (SUBARU)
トヨタ自動車株式会社 (トヨタ)
日産自動車株式会社 (日産)
本田技研工業株式会社 (ホンダ)
マツダ株式会社 (マツダ)
株式会社日本緊急通報サービス (HELPNET)
ボッシュサービスソリューションズ株式会社 (ボッシュ)
株式会社プレミアアイド (プレミアアイド)

救急自動通報システム「D-Call Net[®]」、新たにSUBARU、日産、マツダにも搭載。D-Call Net[®]への対応は9団体に拡大

—HEM-Net、トヨタ、ホンダ、HELPNET、ボッシュ、プレミアアイドの既存6団体から、全9団体でオールジャパンの取り組みへ更に前進—

【新たに自動車メーカー3社が参画】

認定NPO法人 救急ヘリ病院ネットワーク (HEM-Net) と自動車メーカー、サービスプロバイダーからなるD-Call Net[®]への対応に、このほど、SUBARU、日産、マツダの自動車メーカー3社が加わりました。今後は全9団体でオールジャパンの救命率向上を推進してまいります。

【D-Call Net[®]*とは】

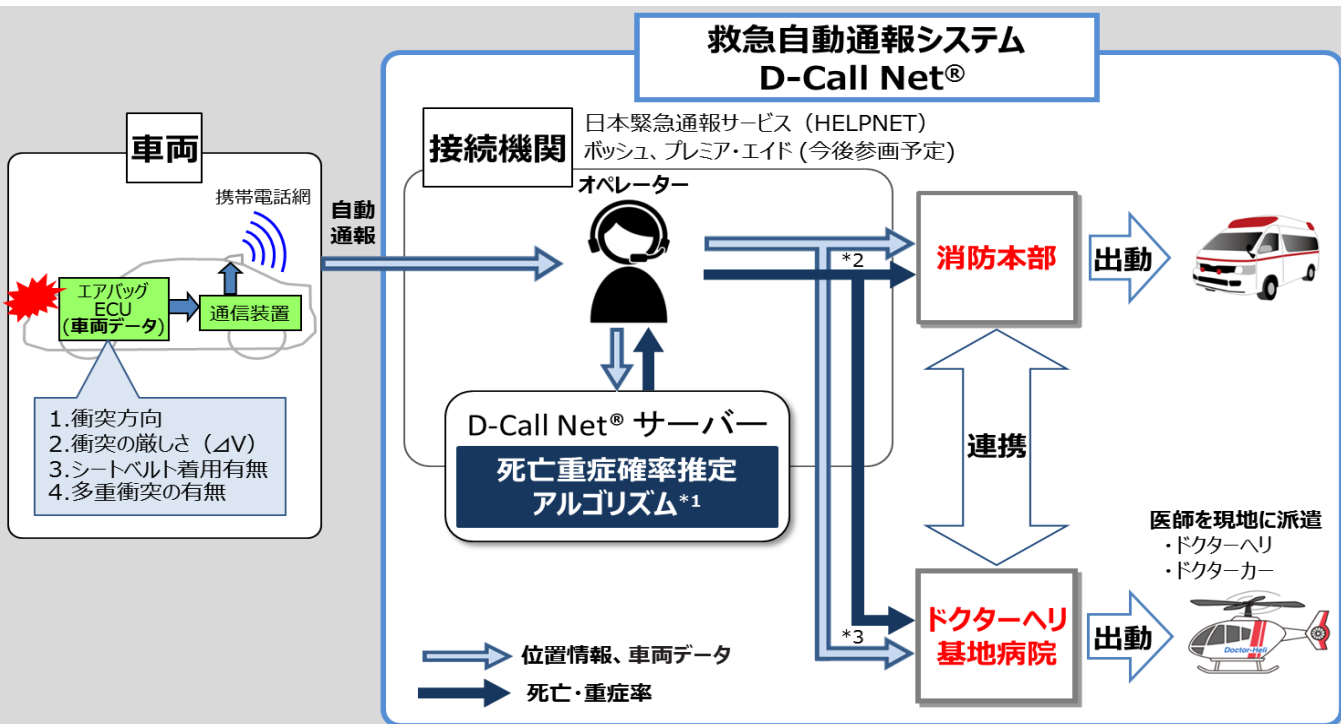
D-Call Net[®] は一般的にAACN (Advanced Automatic Collision Notification) と呼ばれる、車両のコネクティッド技術を活用した救急自動通報システムの一つです。交通事故発生時に車両のデータを国内の事故データ約280万件をベースとしたアルゴリズムに基づき自動で分析、死亡重傷確率を推定し、このデータを全国約730か所の全消防本部と全国で37道県・46機・54病院の協力病院**に通報、ドクターヘリやドクターカーの早期出動判断につなげ、交通事故での救命率向上を目指すものです。

* “D-Call Net[®]” は、HEM-Netの登録商標です。

** 2019年3月現在

【今後に向けて…D-Call Net[®]参画団体代表・HEM-Net理事長 篠田伸夫からのメッセージ】

「平成28年3月に策定された第10次交通安全基本計画は、交通安全の確保に資する先端技術を積極的に取り入れ、「交通事故のない社会の実現」への大きな飛躍と「世界をリードする交通安全社会」を目指すとしています。交通事故重症者の救急医療は、必要な医療をどれだけ早く実施するかがカギです。正にこうした領域にこそ、コネクティッド技術のような先端技術が活用されるべきです。そこで、事故発生～搬送～医療開始という一連の流れをどれだけ正確かつ迅速に進めるかについて、HEM-Net、トヨタ、ホンダ、日本緊急通報サービス (HELPNET) が中心となり、2011年よりデータの集積とアルゴリズムの設計を開始し、D-Call Net[®]を創り上げました。そして、2015年11月からの試験運用を経て、2018年6月から消防・病院等の協力の下、全国で本格運用を開始しています。D-Call Net[®]には、医師が傷病者へ接触する時間を約17分短縮可能との研究結果が、ならびに全ての車両に搭載された場合は年間282人の交通事故死者が低減できるとの研究結果があります。今後は、今回から新たに参画するSUBARU、日産、マツダを含めて、一台でも多くの車両をD-Call Net[®]対応としていくことにより、オールジャパンで救命率の向上を推進し、「交通事故のない社会の実現」に寄与していきたいと考えております。」



*1 過去の約280万件の事故データを統計処理し、トヨタ、ホンダ、日本大学、日本医科大学にて開発・評価
*2 音声・データ・FAX送信
*3 データ送信

車両データを基に死亡重症確率を予測し、消防本部および医療機関へ送信

【ドクターヘリ基地病院配信画面の例 《訓練用》】

事故発生からの経過時間 死亡・重症率算出結果

救急自動通報システム (D-Call Net[®])

事故管理番号	2014110616470300	経過時間(分)	10
通報時刻	2014-11-06 16:47:03	事故状況	
車種	トヨタ自動車/クラウン/	乗員着座・シートベルト着用有無 (前席のみ)	
色	黒	運転席 死亡・重症率 30%	
緯度・経度	N.35.36.18.216 / S.140.7.23.916	助手席 死亡・重症率 6%	
住所	千葉県千葉市中央区市場町1-1	衝突方向 衝突の厳しさ (ΔV) 25 Km/h	

事故発生場所地図 (千葉県千葉市中央区市場町1-1)

乗員着座・シートベルト着用有無 (前席のみ)

運転席 死亡・重症率 30%

助手席 死亡・重症率 6%

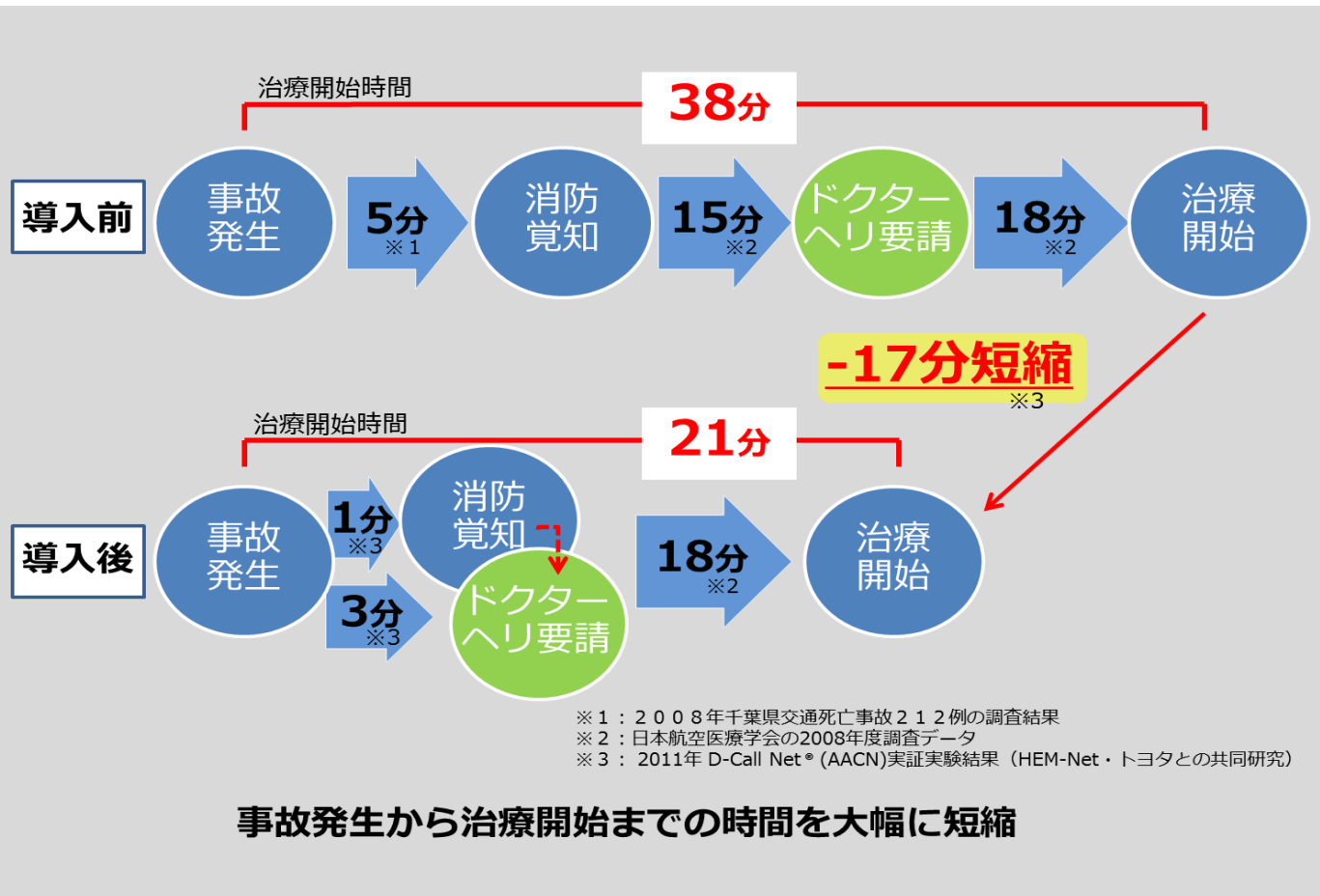
衝突方向
衝突の厳しさ (ΔV) 25 Km/h

前方向より ΔV 25 km/h で衝突した計算です。

この表示は訓練です

*1 : 運転席・助手席エアバッグ
*2 : サイドエアバッグ・カーテンシールドエアバッグ

【D-Call Net®の導入で見込まれる効果】



【協力病院】

協力病院への導入は、2019年3月28日現在
37道県・46機・54病院

1. 手稲溪仁会病院 (北海道)
2. 旭川赤十字病院 (北海道)
3. 市立釧路総合病院 (北海道)
4. 釧路考仁会記念病院 (北海道)
5. 市立函館病院 (北海道)
6. 八戸市民病院 (青森県)
7. 青森県立中央病院 (青森県)
8. 秋田赤十字病院 (秋田県)
9. 山形県立中央病院 (山形県)
10. 岩手医科大学付属病院 (岩手県)
11. 仙台医療センター (宮城県)
12. 東北大学病院 (宮城県)
13. 福島県立医科大学付属病院 (福島県)
14. 獨協医科大学病院 (栃木県)
15. 前橋赤十字病院 (群馬県)
16. 水戸済生会総合病院 (茨城県)
17. 水戸医療センター (茨城県)
18. 埼玉医大総合医療センター (埼玉県)
19. 日本医科大学千葉北総病院 (千葉県)
20. 君津中央病院 (千葉県)
21. 信州大学医学部付属病院 (長野県)
22. 佐久医療センター (長野県)
23. 新潟大学医学部総合病院 (新潟県)
24. 長岡赤十字病院 (新潟県)
25. 富山県立中央病院 (富山県)
26. 石川県立中央病院 (石川県)
27. 山梨県立中央病院 (山梨県)
28. 岐阜大学医学部付属病院 (岐阜県)
29. 聖隷三方原病院 (静岡県)
30. 順天堂大学医学部附属静岡病院 (静岡県)
31. 愛知医科大学病院 (愛知県)
32. 済生会滋賀県病院 (滋賀県)
33. 奈良県立医科大学付属病院 (奈良県)
34. 南奈良総合医療センター (奈良県)
35. 三重大学医学部付属病院 (三重県)
36. 伊勢赤十字病院 (三重県)
37. 和歌山県立医科大学付属病院 (和歌山県)
38. 公立豊岡病院組合立豊岡病院 (兵庫県)
39. 兵庫県立加古川医療センター (兵庫県)
40. 製鉄記念広畑病院 (兵庫県)
41. 鳥取大学医学部付属病院 (鳥取県)
42. 島根県立中央病院 (島根県)
43. 川崎医科大学付属病院 (岡山県)
44. 山口大学医学部付属病院 (山口県)
45. 広島大学病院 (広島県)
46. 県立広島病院 (広島県)
47. 愛媛県立中央病院 (愛媛県)
48. 愛媛大学医学部付属病院 (愛媛県)
49. 久留米大学病院 (福岡県)
50. 佐賀大学医学部付属病院 (佐賀県)
51. 大分大学医学部付属病院 (大分県)
52. 宮崎大学医学部付属病院 (宮崎県)
53. 鹿児島市立病院 (鹿児島県)
54. 浦添総合病院 (沖縄県)



【D-Call Net[®]対応車種表】（2019年3月28日現在）

ブランド	対応車種（現行車種）	形式	搭載実績
マツダ	2019年発売の新型車より車載型で対応予定		